

木造CLT工法による地方創生建築モデル

地場産材活用型金融店舗

株式会社高屋設計 環境デザインルーム



大聖寺のまちなみと店舗のイメージ



CLT工法イメージ



正面外観



CLT材



ロビー内観

●地産地消を目指した木造金融店舗

地場産の杉材を地元工場でCLT材に加工することにより、森林資源の活用に加えて、輸送コストの低減や工期短縮による省エネにつながります。

●断熱性能による建物の省エネ化（省エネ率53%達成）

CLTと外断熱を組み合わせた工法と省エネ性能の高い設備を導入することにより、建物全体の年間エネルギー消費量を大幅に抑えることができます。

審査委員コメント

県産材CLTパネルを用いた工法を採用し、断熱性能や省エネ性能が高い設備を取り入れた環境配慮型の建築物です。施設のエネルギー消費量を大幅に抑えるだけでなく、城下町の古い町並みに配慮した外観であり、地域経済を担う店舗への導入である点を評価します。今後、金融機関以外の建築物への展開に期待します。